



干潟・湿地保護 全国キャンペーン

干潟・湿地を守る日 2008

Wetland Day in Japan

4月14日（諫早湾閉め切りの日）は、
干潟・湿地を守る日

1997年4月14日、それは長崎県の諫早湾が干拓堤防によって閉め切られ、広大な干潟とそこに生息していた生きものたちが消滅することになった日です。その日を忘れることなく、諫早干潟の回復や各地の干潟・湿地の保全を進めていくために、日本湿地ネットワークでは4月14日を「干潟・湿地を守る日」と定めて、毎春全国的な湿地保護キャンペーンを行っています。今年は湿地保護の国際条約であるラムサール条約の第10回締約国会議（COP10）が韓国で開かれます。干潟・湿地を守る日2008は日本国内でのプレ・ラムサールCOP10イベントとして開催します。各地で実施されるイベントに参加して、干潟や湿地の素晴らしさ、大切さを体験してください。



後 援

WWFジャパン／日本野鳥の会
日本自然保護協会／日本国際湿地保全連合

主 催

日本湿地ネットワーク

(JAWAN : Japan Wetlands Action Network)

<http://www.jawan.jp/>

ホームページで干潟・湿地を守る2008の最新情報をご案内しています。



●宮城県

1 日本野鳥の会宮城県支部

鳥の海探鳥会

◎日 時：4月27日(日) 9:00
 ◎場 所：亶理町・鳥の海
 ◎集 合：西側水門近く「友遊広場」駐車場
 ◎参加費：100円
 ◎問い合わせ：TEL.0224-55-5427 (小室)
 ★春の鳥の海はシギ・チドリ類だけでなく夏鳥やサギ類で賑わいます。干潟や水辺の鳥を中心に観察します。

2 蒲生を守る会

蒲生海岸自然観察会

◎日 時：5月6日(休) 9:30 小雨決行
 ◎場 所：仙台市宮城野区・蒲生海岸
 ◎集 合：日和山
 ◎参加費：無料
 ◎問い合わせ：TEL.022-223-5025 (木村)
 ★5月は、冬鳥・夏鳥・旅鳥の渡り鳥が同時に見られ、蒲生干潟が最もにぎわう季節です。海岸では海浜植物が咲き始めています。干潟を一周して、春の自然を体感しましょう。



蒲生海岸での自然観察会

●福島県

3 はげっ子倶楽部

松川浦・干潟の生きもの観察会

◎日 時：5月24日(土) 13:30 小雨決行
 ◎場 所：相馬市・松川浦端ノ尾岬
 ◎集 合：端ノ尾岬駐車場
 (ふるさと相馬歌碑周辺)
 ◎参加費：無料 (要申し込み：5月23日まで)
 ◎問い合わせ：TEL.0244-35-3471 (事務局・荒)
 TEL.0244-64-2042 (新妻)

★東北最大級の干潟松川浦は、動植物の宝庫。新種の巻貝マツカワウラカワザンショウを発見した鈴木孝夫先生(東北大)をお招きして、干潟の生きもの観察会を行います。

●千葉県・東京都・埼玉県

4 千葉県野鳥の会

三番瀬自然観察会

◎日 時：4月6日(日)・5月4日(祝) 10:00
 ◎場 所：ふなばし三番瀬海浜公園
 ◎集 合：ふなばし三番瀬海浜公園バス停 10:00

谷津干潟自然観察会

◎日 時：4月20日(日)・5月5日(祝) 10:00
 ◎場 所：習志野市・谷津干潟
 ◎集 合：4月20日 津田沼高校前バス停 10:00
 5月5日 谷津自然観察センター前 10:00

小櫃川河口自然観察会

◎日 時：5月3日(祝) 9:30
 ◎場 所：木更津市・小櫃川河口
 ◎集 合：JR内房線巖根(いわね)駅 9:00
 または金木橋西側 9:30

〈各イベント共通〉

◎参加費：200円 ◎雨天中止
 ◎問い合わせ：TEL.047-343-0635 (事務局・加藤)
 ★東京湾に残ったこれら3カ所の干潟のうち、三番瀬(第1日曜)と谷津干潟(第3日曜)では毎月定例の自然観察会を行っている。三番瀬のラムサール条約の早期実現をめざす。

5 行徳野鳥観察舎友の会

平日観察会

◎日 時：4月3日(木)・5月8日(木) 10:00
 ◎場 所：行徳野鳥観察舎2階図書室

まちなかの自然観察会

◎日 時：4月12日(土)・5月10日(土) 13:30
 ◎場 所：行徳野鳥観察舎2階図書室

夕暮れ観察会

◎日 時：4月26日(土)・5月24日(土) 16:30
 ◎場 所：行徳野鳥観察舎2階図書室

〈各イベント共通〉

◎参加費：無料 ◎小雨決行
 ◎問い合わせ：TEL.047-397-1175
 ★首都圏に残された貴重な環境、行徳野鳥保護区で自然観察会を行います。スタッフと一緒に楽しく歩きましょう。この機会にぜひお越しください。歩きやすい靴や服装で。夕暮れ観察会は冷え込むことがございます。
 ※大人数になるときは事前にご連絡ください。



行徳野鳥観察舎からの保護区の眺め

6 小櫃川河口・盤洲干潟を守る連絡会

盤洲干潟自然観察会

◎日 時：4月20日(日) 10:30 雨天中止
 ◎場 所：木更津市・盤洲干潟
 ◎集 合：木更津市金田 金木橋 袖ヶ浦側 10:00
 ◎参加費：200円 (資料代) 定員30名
 (要申し込み：4月18日まで)
 ◎問い合わせ：昼 TEL.0438-23-1357 (小関)
 夜 TEL.0439-27-2245 (御簾納)
 22:00まで

★盤洲干潟防人・桐谷新三氏を講師として迎え、カニ、植物、野鳥など干潟の生き物を観察します。長靴、帽子、水筒、タオル、あれば双眼鏡などをお持ちください。

7 三番瀬を守る署名ネットワーク

「ラムサール条約登録促進と漁業」シンポジウム

◎日 時：4月27日(日) 10:00
 ◎場 所：和洋女子大学 (市川市国府台2-3-1)
 ◎参加費：500円
 ◎問い合わせ：TEL.047-372-5559 (立花)
 ★盤洲干潟、波良瀬遊水池、霞ヶ浦、三番瀬。これら首都圏4カ所の湿地を、ラムサール条約登録に早くしたいものです。環境省、漁民もお見えになっている集いです。ご参加を。

8 盤洲干潟をまもる会

盤洲干潟小櫃川河口域クリーン作戦と観察会

◎日 時：5月11日(日) 9:30
 雨天の場合は5月18日(日)
 ◎場 所：木更津市・盤洲干潟小櫃川河口域
 ◎集 合：金木橋 畔戸・高須バス停そば 9:30
 ◎参加費：無料
 ◎問い合わせ：TEL.0439-27-3002

★盤洲干潟小櫃川河口域には干潟の原風景である広大なアシ原が残っています。この自然の宝を皆できれいにしませんか。午後は観察会。長靴、弁当、軍手を用意。

9 日本野鳥の会東京支部

平日・見沼たんぼお花見探鳥会

◎日 時：4月3日(木)
 ◎場 所：さいたま市・見沼
 ◎集 合：JR武蔵野線東浦和駅前 10:00

三番瀬探鳥会

◎日 時：4月6日(日)・5月4日(祝)
 ◎場 所：船橋市・三番瀬
 ◎集 合：ふなばし三番瀬海浜公園バス停 10:00
 ◎共 催：千葉県野鳥の会

多摩川探鳥会

◎日 時：4月6日(日)・5月11日(日)
 ◎場 所：多摩市・多摩川-関戸橋~大栗川合流点周辺
 ◎集 合：京王線聖蹟桜ヶ丘駅西口 10:00

東京港野鳥公園探鳥会

◎日 時：4月6日(日)・5月11日(日)
 ◎場 所：大田区・東京港野鳥公園
 ◎集 合：東京港野鳥公園入り口 10:00

新浜探鳥会

◎日 時：4月13日(日)・5月11日(日)
 ◎場 所：浦安市・新浜
 ◎集 合：東京メトロ東西線行徳駅前 10:00

谷津干潟探鳥会

◎日 時：4月20日(日)・5月18日(日)
 ◎場 所：習志野市・谷津干潟
 ◎集 合：JR京葉線南船橋駅南口 10:00

葛西臨海公園探鳥会

◎日 時：4月27日(日)・5月25日(日)
 ◎場 所：江戸川区・葛西臨海公園
 ◎集 合：JR京葉線葛西臨海公園駅下 10:00

多摩川丸子橋上流探鳥会

◎日 時：4月29日(祝)
 ◎場 所：大田区・せせらぎ公園、多摩川台公園
 ◎集 合：東急東横線多摩川駅 8:00

平日・印旛沼探鳥会

◎日 時：5月12日(月)
 ◎場 所：柴町・印旛沼
 ◎集 合：JR成田線安食駅前 10:00

〈各イベント共通〉

◎参加費：200円 ◎雨天中止
 ◎問い合わせ：TEL.03-5273-5141
 ★春の渡り鳥のシーズン4月・5月の水辺探鳥会で、干潟や水辺の素晴らしさ、大切さを知り、より楽しく野鳥に親しみましょう。

10 NACS-J自然観察指導員東京連絡会 環境ネットワーク文京

自然かんさつ会「干潟の生きものたち~多摩川河口編」

◎日 時：5月6日(休) 10:00 小雨決行
 ◎場 所：多摩川河口干潟
 ◎集 合：京急大師線小島新田駅改札口
 ◎参加費：一般300円、高校生以下100円(資料代等)
 ◎問い合わせ：TEL.090-2562-8439 (上田)
 ★多摩川河口干潟は羽田空港に面した、大都会の中のオアシス。干潟やアシ原が広がる生き物たちの楽園にぜひ来ててください。身近な自然のすばらしさを満喫できます。
 ※参加ご希望の方は事前に、電話またはE-mail(higata2008@nacot.org)でお申し込みを。



多摩川河口干潟

●栃木県

11 渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会
わたらせ未来基金 日本野鳥の会栃木県支部

渡良瀬遊水池自然観察会
—植物、昆虫、野鳥—

◎日時：5月10日(土) 9:00 小雨決行
◎場所：渡良瀬遊水池
◎集合：遊水池会館
◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.0282-23-1078 (猿山)
★見渡す限り新緑のヨシ原。オオヨシキリ、カッコウの音が風のにってきます。どんなゴミムシに会えるでしょう。いのちあふれる遊水池が、おいでをお待ちしています。

12 渡良瀬遊水池をラムサール条約登録地にする会
(財)日本野鳥の会 日本野鳥の会栃木県支部

みんなで考えよう
渡良瀬遊水池の賢明な利用

◎日時：5月18日(日) 13:30 (13:00開場)
◎場所：小山市文化センター大ホール
◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.0285-25-6577
(浅野法律事務所)

★第1部は日本野鳥の会会長・柳生博さんに聞く「コウノトリの舞う里」。第2部はパネルディスカッションで、渡良瀬遊水池の「賢明な利用」と未来像を考えます。

●長野県

13 野生生物資料情報室

むかしむかし信州の山の中にもサケがいたとさ

◎日時：4月12日(土) 10:00
◎場所：安曇野市明科・御宝田遊水池
◎参加費：300円
◎問い合わせ：TEL.090-1865-4542 (長坂)
★かつて信州にもサケが遡ってきました。ダムのおかげでサケはいなくなり、今は餌付けに慣れたメタボリハクチョウばかり。水辺の自然観察会を通して人と生き物との共生を考えます。
※雨天時は自然体験交流センターせせらぎで水辺の生き物についてのレクチャー

●愛知県

14 紺屋田・印所の森を歩く会

瀬戸市内のシデコブシ観察会

◎日時：4月12日(土) 10:00 小雨決行
◎場所：瀬戸市馬ヶ城町水源地周辺
◎集合：瀬戸市紺屋田町248号線沿いのサークルK
◎参加費：無料(要事前申し込み)
◎問い合わせ：TEL.0561-83-2214 (上杉)
★シデコブシやカザグルマ、サクラバハノンキ、ハルリンドウなどが自生する春の湿地を巡ります。馬ヶ城水源地の観察も予定しています。

15 六条潟と三河湾を守る会
豊川を守る住民連絡会議

第8回 豊川河口干潟で遊ぶ会

◎日時：4月20日(日) 10:00 小雨決行
◎場所：豊橋市・豊川河口及び六条潟
◎集合：豊橋総合体育館 駐車場集合
◎参加費：500円
◎問い合わせ：TEL.0532-33-1755
TEL.090-3306-1286 (山本)

★午前中に三河湾の現状や干潟の重要性を学んだ上で、昼食は海岸に出てシジミ汁などを食べます。午後は六条潟に入り、子どもたちも大好きな干潟の生き物調査を行います。前日に豊川河口でシジミ採りを行います。

16 藤前干潟を守る会

藤前干潟春の生きものまつり

◎日時：5月5日(祝) 10:00 小雨決行
◎場所：名古屋市中区・藤前干潟
◎集合：藤前活動センター
◎参加費：200円(要事前申し込み)
◎共催：藤前干潟協議会(予定)
◎問い合わせ：TEL.052-735-0106
★5月5日(こどもの日)に、藤前干潟「生きものまつり」を復活開催します。渡り鳥や干潟の生きものたちの一番にぎわう春の干潟を楽しめます。秋の「藤前干潟ふれあいデー」とともに、地域定番行事にしていきたいと思います。

●福井県

17 ウエットランド中池見

春の野道と食いしん坊 & 野外ライブ

◎日時：4月27日(日) 10:00 小雨決行
◎場所：敦賀市椋曲・中池見湿地
◎集合：国道8号線バイパス・中池見駐車場下
◎参加費：300円
◎問い合わせ：TEL.0770-22-2903 (田代)
★サワオグルマ咲く中池見湿地で、素朴で優しいフォルクローレ音楽を聴きながら、野草の天ぷらに舌鼓。お子様連れなら泥んこ覚悟で。大人も子どもにかえりますよ！

●三重県

18 高松干潟を守ろう会

絵手紙を作ろう

◎日時：4月13日(日) 10:00 小雨決行
◎場所：川越町・高松海岸
◎集合：エノキの前
◎参加費：無料(要事前申し込み)
◎問い合わせ：TEL.059-365-6609 (水谷)
★春の高松海岸の風景を描こう!! 貝、さかな、鳥、植物、船、お気に入りの色をみんなで見合います。
※携帯用クレヨン・絵の具等(持ち合わせがある方)



高松海岸での自然観察会

19 日本野鳥の会三重県支部

五主海岸探鳥会

◎日時：4月20日(日) 9:30 雨天中止
◎場所：松阪市五主町
◎集合：雲出川河口五主海岸コーナー付近
◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.0598-42-4595 (久住)
★春の海辺で渡り途中のシギ・チドリ類、カモ類を観察します。五主海岸の堤防が改修中の場合、三波川の池付近に移動します。野鳥観察を通して、自然の大切さを実感しよう。

●大阪府

20 日本野鳥の会大阪支部

大阪の干潟・湿地を守る探鳥会

大津川河口シギ・チドリ探鳥会
◎日時：4月19日(土) 10:00 雨天中止
◎場所：泉大津市・大津川
◎集合：南海本線泉大津駅前 10:00
◎問い合わせ：TEL.072-267-2477 (榮本)

淀川探鳥会(兼定例探鳥会)

◎日時：4月20日(日) 9:00 雨天中止

◎場所：大阪市北区・淀川
◎集合：地下鉄谷町線天神橋六丁目駅北側改札前 9:30
◎問い合わせ：TEL.06-6352-0302 (橋本)

男里川探鳥会(兼定例探鳥会)

◎日時：4月26日(土) 9:30 雨天中止
◎場所：阪南市・男里川
◎集合：南海本線樽井駅前 9:30
◎問い合わせ：TEL.072-444-4312 (中野)

南港野鳥園探鳥会(兼定例探鳥会)

◎日時：4月27日(日) 9:30 雨天中止
◎場所：大阪市住之江区・大阪南港野鳥園
◎集合：野鳥園展望塔前の広場 9:30
◎問い合わせ：TEL.06-6846-4173 (松岡)

矢倉海岸シギ・チドリ探鳥会(兼定例探鳥会)

◎日時：5月3日(祝) 9:30 雨天中止
◎場所：大阪市西淀川区・淀川
◎集合：阪神西大阪線福駅海側 9:30
◎問い合わせ：TEL.06-6352-0302 (橋本)

海老江干潟シギ・チドリ探鳥会

◎日時：5月6日(休) 9:30 雨天中止
◎場所：大阪市福島区・海老江干潟
◎集合：阪神本線淀川駅前 9:30
◎問い合わせ：TEL.06-6352-0302 (橋本)
(各イベント共通)
◎参加費：一般200円/日本野鳥の会会員100円
★大阪湾でわずかに自然の干潟が残るシギ・チドリたちが渡ってくるのは河川の河口部だけとなっています。渡ってきたシギ・チドリを楽しみながら干潟・湿地の重要性を実感します。

21 大阪自然環境保全協会「淀川自然観察会」

淀川・十三干潟の野鳥観察会

◎日時：4月27日(日) 9:00 雨天決行
◎場所：大阪市淀川区淀川右岸・十三干潟、柴島実験干潟
◎集合：阪急電車十三駅東改札口 9:00
◎参加費：大人100円/中学生以下50円
◎問い合わせ：TEL.072-444-4312 (中野)

春の干潟で生き物を探そう!

◎日時：5月18日(日) 10:00 雨天中止
◎場所：大阪市福島区淀川左岸・海老江干潟
◎集合：阪神電車淀川駅改札口 10:00
◎参加費：大人200円/中学生以下100円
◎問い合わせ：TEL.0797-80-2045 (田淵)
★大阪のどまん中に残された小さな自然干潟(十三干潟)と人工的に作られた干潟(柴島実験干潟)に立ち寄りシギやチドリを観察します。淀川最下流の干潟。海老江干潟ではカニや貝など干潟で暮らす小さな生き物を観察します。



海老江干潟での自然観察会

22 南港ウェットランドグループ

南港ウェットランド探検隊2008

—野鳥園の湿地は生きものでいっぱい!

◎日時：5月3日(祝) 10:00 小雨決行
◎場所：大阪南港野鳥園
◎集合：大阪南港野鳥園展望塔 10:00
◎参加費：大人200円/幼児~中学生100円(要事前申し込み/当日参加も可)
◎問い合わせ：TEL.06-6613-5556

★南港野鳥園に再生された湿地には、渡り鳥のシギやチドリが集まってきます。貝、ゴカイ、ヨコエビ、カニなどを食べて、長距離の渡りを続けます。シギやチドリ、湿地の生きものを観察し、湿地について学習しましょう。長靴をお持ちください。

●兵庫県

23 播磨灘を守る会

春の海岸クリアップ

◎日時：3月30日(日) 10:00 小雨決行
◎場所：御津町・七曲がり(カネヤマ周辺)
◎集合：御津町岩見・魚市場
◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.079-322-0224
★春の海岸清掃を今年は七曲がりの海岸と瀬戸川口で行います。午後はお花見を楽しみます。帽子、弁当、水筒、軍手、火ばさみをお持ちください。4月には海の生物観察会も行います。

24 日本野鳥の会兵庫支部

浜甲子園探鳥会 「にぎやかな春の干潟」

◎日時：5月4日(祝) 10:30
◎場所：西宮市・浜甲子園
◎集合：浜甲子園運動公園前バス停前
◎参加費：一般200円/日本野鳥の会会員100円
◎問い合わせ：TEL.090-1890-5472 (三ツ矢)
★小さな特別鳥獣保護区浜甲子園干潟はシギ・チドリも、また、それを見る人達もにぎやかです。当日の予想干潮時刻は12時6分頃、日差しも強く帽子も忘れずに。

●徳島県

25 日本野鳥の会徳島支部

春が来た! 鳥・虫・魚はどうしているかな?

◎日時：4月20日(日) 9:00 小雨決行
◎場所：徳島市・吉野川河口干潟 9:00 沖洲海浜 11:00
◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.090-3187-3663
★吉野川河口干潟には、シギ・チドリなどのたくさんの野鳥がいます。沖洲海浜では、リュウソウチョウという希少種の虫や、貝類を中心に、海浜の生きものを観察します。

26 とくしま自然観察の会 とくしま生協 コープ自然派徳島 徳島子ども劇場

めざせ! ラムサール登録。 しおまねきラリー2008

◎日時：5月4日(祝) 10:00 小雨決行
◎場所：徳島市・吉野川河口干潟
◎集合：吉野川河口南堤グランド東詰 10:00
◎参加費：大人300円/高校生以下200円 (記念バッジ付き)
◎問い合わせ：TEL.088-653-3084 (岩見)
★吉野川が海と出会う河口干潟。韓国でラムサール条約会議が開かれる今年、生物多様性と人々の暮らしをつなげて保全することが謳われるラムサール条約についてシオマネキたちと共に考えてみよう。

27 コープ自然派徳島 とくしま自然観察の会 里山の風景をつくる会

田んぼの生きもの探検に出かけよう!

◎日時：5月25日(日) 10:30 小雨決行
◎場所：小松島市坂野町の田んぼ
◎参加費：大人300円/高校生以下200円 (記念バッジ付き) (要事前申し込み)
◎問い合わせ：TEL.088-655-1616 (里山の風景をつくる会)
★たくさんの生きものゆりかごである田んぼの探検。泥の中ではイトミミズがダンスしています。イトミミズは毎日、田んぼの泥を耕してお百姓さんと共にイネを育てているのです。

●愛媛県

28 日本野鳥の会愛媛県支部

重信川河口探鳥会

◎日時：4月19日(土) 13:30 雨天中止
◎場所：松山市/松前町・重信川河口
◎集合：重信川河口北岸先端
◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.089-923-3081 (支部)

加茂川河口観察会

◎日時：4月27日(日) 9:00 雨天中止
◎場所：西条市・加茂川河口
◎集合：加茂川河口左岸、龍宮神社前
◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.090-7145-4746 (山本)
★愛媛県内の代表的な渡り鳥の渡来地2カ所です。探鳥会を開催します。シギ・チドリ類を中心とした野鳥や干潟の生き物の観察を通して、河口干潟の重要性を考えてみましょう。

●広島県

29 日本野鳥の会広島支部

八幡川探鳥会

◎日時：4月27日(日) 9:00 小雨決行
◎場所：広島市・八幡川
◎参加費：200円
◎問い合わせ：TEL.0829-56-1354 (日比野)

松永湾探鳥会

◎日時：4月29日(祝) 9:00 小雨決行
◎場所：福山市・松永湾
◎参加費：200円
◎問い合わせ：TEL.084-934-0803 (石井)
★広島県に残された東部松永湾と、西部八幡川河口でシギ・チドリを観察し瀬戸内海に残された干潟の大切さを実感します。

●広島県

30 ハチの干潟調査隊

みて! ふれて! たべて! 自慢の干潟で遊ぶんじゃけえ!!

◎日時：5月5日(祝) 14:00 小雨決行
◎場所：竹原市竹原町・ハチの干潟
◎集合：賀茂川河口 皆実橋
◎参加費：500円
◎問い合わせ：TEL.080-3882-2372 (岡田)
★僕たち自慢のハチの干潟は、アママがびっしりとはえています。そこを「押し網」という大きな網でさぐってみよう!! たくさんの魚やエビを捕まえることができるんじゃけえ。それを実際に食べる体験もするんよ。いっぺんハチの干潟に来てみんさい!! お待ちしてまーす。



ハチの干潟での自然観察会

●福岡県

31 日本野鳥の会北九州支部

曾根海岸探鳥会と清掃活動

◎日時：4月6日(日) 9:00 小雨決行
◎場所：北九州市小倉南区・曾根海岸
◎参加費：100円 (保険料)
◎問い合わせ：TEL.093-201-8570 (中山)
★九州の干潟の中でも重要な干潟の一つである曾根干潟。野鳥観察を通して自然の大切さをもう一度考えてみましょう。この日は、鳥を見ながら付近の清掃活動を行う予定です。

32 博多湾会議

里の森、里の干潟、時代は自然回帰

◎日時：4月20日(日) 11:00 小雨決行
◎場所：博多湾人工島
◎集合：人工島中央公園池畔
◎参加費：200円 (記念バッジ付き)
◎問い合わせ：TEL.090-3011-9375
★人工島の水溜りに数十羽の絶滅危惧種クロツラヘラサギが飛来します。街づくりは「市全体」と「自然回帰」で考える時です。散策・スケッチと映像・学習会で人工島を診ます。

33 和白干潟を守る会

和白干潟のクリーン作戦と自然観察

◎日時：4月26日(土) 15:00 小雨決行
◎場所：博多湾・和白干潟
◎集合：和白干潟 海の広場
◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.092-944-1543 (山之内)
★和白干潟がラムサール条約登録湿地となるように、お掃除や観察会をして守っていきたいと思います。ご参加を待っています。長靴をはいて来てね。

34 日本野鳥の会筑後支部

2008春の有明海探鳥会

◎日時：4月27日(日) 10:30 小雨決行
◎場所：佐賀県・大授搦 (東与賀干拓)
◎集合：大授搦干拓展望台 10:30
◎参加費：100円 (資料代・保険料)
◎問い合わせ：TEL.0944-73-5855 (江口)
★有明海は日本の干潟の三十数%を有し、沖合十数kmに及び筑後川河口域の干潟や、湾奥部の大授搦の春の渡りの時期には、数千羽のシギ・チドリの群舞が楽しめます。

●長崎県

35 諫早干潟緊急救済本部

干潟を守る日諫早実行委員会

干潟を守る日2008 in 諫早

◎日時：4月12日(土) 13:30
◎場所：諫早市民センター (諫早市東小路町8番5号)
◎資料代：1000円
◎問い合わせ：TEL.095-842-0156 (時津)
★諫早干拓事業は工事を終え、多様な生きものを育んできた干潟を農地に変えて営農が始まる。農業用水となる水質は改善のめどはない。諫早湾・有明海では赤潮や貧酸素水塊が頻発し、魚介類は激減状態で、漁業者は困窮を極めている。再生のための水門開放をめざしてシンポジウムを開催。

●大分県

36 水辺に遊ぶ会

中津干潟観察会&ビーチクリーン

◎日時：6月1日(日) 小雨決行
11:00 清掃 13:00 観察会
◎場所：中津市・大新田海岸 (セブンイレブンさん奥)
◎参加費：清掃 無料
観察会 大人200円/小人100円
◎問い合わせ：TEL.0979-23-5320 (足利)
★カブトガニ、マメコブシガニ、ハマグリ……初夏の中津干潟は出会いと発見がいっぱいだ! おつと、その前に、「今年もヨロシク」の気持ちを込めてビーチクリーンも行うよ。

●熊本県

37 八代野鳥愛好会

球磨川河口シギ・チドリ類探鳥会

◎日 時：4月13日(日) 10:00 小雨決行
◎場 所：八代市鼠蔵町・球磨川河口右岸
◎参加費：100円
◎問い合わせ：TEL.0965-33-5447 (高野)

★球磨川河口干潟には、カニ類など280種を越す底生生物がいます。そのため、春は繁殖地へ急ぐシギ・チドリでにぎわいます。鳥を観察して、干潟と海の大切さを考えましょう。

●沖縄県

38 佐敷干潟と遊び・学ぶしあわせまねきの会

今年も記録しよう、私たちの干潟—第4回定点調査

◎日 時：4月19日(土) 10:30 小雨決行
◎場 所：南城市・佐敷干潟 (南城市文化センター・シュガーホール裏)

◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.090-7587-7415 (古謝)
★刻々と姿を変えていく干潟を記録し始めて3年目。地球環境の悪化が叫ばれる中、生態系に生じた変化を身近な自然が教えてくれます。どう守るかは、まず知ることから。

39 泡瀬干潟を守る連絡会

世界の宝・泡瀬干潟、サンゴの生息地を埋めてもいいの

◎日 時：5月4日(祝) 12:00 小雨決行
◎場 所：沖縄市・泡瀬干潟
◎集 合：ミナミコメツギガニの浜 (沖縄市ITワークプラザ前、泡瀬通信基地南の浜)

◎参加費：無料
◎問い合わせ：TEL.098-939-5622 (事務所)
TEL.090-5476-6628 (事務局携帯)
★新種・貴重種続々発見の場、世界の宝・泡瀬干潟、サンゴの生息地の埋め立てSTOP。クブレミドリ・ミナミコメツギガニなどの観察、人の輪、集会、コンサート、中学・高校・大学生参加のビーチ祭があります。泡瀬干潟で採れたアサの天ぷらもあるよ。

日本のラムサール条約湿地 (2008年3月現在)

- 1 宮島沼
- 2 雨竜沼湿原
- 3 サロベツ原野
- 4 クッチャ口湖
- 5 瀧沸湖
- 6 ウトナイ湖
- 7 釧路湿原
- 8 厚岸湖・別寒辺牛湿原
- 9 霧多布湿原
- 10 阿寒湖
- 11 風蓮湖・春国岱
- 12 野付半島・野付湾
- 13 仏沼
- 14 伊豆沼・内沼
- 15 蕪栗沼・周辺水田
- 16 尾瀬
- 17 奥日光の湿原
- 18 谷津干潟
- 19 佐潟
- 20 片野鴨池
- 21 三方五湖
- 22 藤前干潟
- 23 琵琶湖
- 24 串本沿岸海域
- 25 中海
- 26 宍道湖
- 27 秋吉台地下水系
- 28 くじゅう坊ガツル・タデ原湿原
- 29 蘭牟田池
- 30 屋久島永田浜
- 31 漫湖
- 32 慶良間諸島海域
- 33 名蔵アンバル

1~39は干潟・湿地を守る日2008イベント開催地 (イベント一覧の主催団体名の番号と対応しています)



漫湖 (沖縄県)



野付半島 (北海道)



藤前干潟 (愛知県)



吉野川河口 (徳島県)

〈ラムサール条約湿地を増やす市民の会〉

早急にラムサール条約に登録し保全すべき重要湿地リスト

- 1 小友沼
- 2 渡良瀬遊水池
- 3 霞ヶ浦
- 4 三番瀬
- 5 盤洲干潟
- 6 豊田市周辺中間湿地群 (矢並湿地等)
- 7 六条潟
- 8 汐川干潟
- 9 表浜海岸 (遠州灘沿岸)
- 10 五主海岸
- 11 中池見湿地
- 12 新舞子海岸
- 13 吉野川河口
- 14 曾根干潟
- 15 和白干潟
- 16 球磨川河口
- 17 泡瀬干潟および比屋根湿地

(第1次リスト2007年1月)



和白干潟 (福岡県)

今年韓国でラムサール条約COP10が開催されます!!

ラムサール条約と条約湿地



ラムサール条約は、1971年にイランのラムサールで採択された湿地を保全するための国際条約です。2008年2月現在、158カ国が加盟し、全世界1700カ所を超える条約湿地が登録されています。

条約の対象とする湿地は、沼沢地、泥炭地、氾濫原、河川、湖沼、塩生湿地やマングローブ湿地、海草の藻場、サンゴ礁、低潮時における水深が6メートルを超えない海域、水田、廃水処理用の池や貯水池などの人工的な湿地など、多種多様です。

締約国は条約加盟時に、国際的に重要な湿地としての基準を満たす湿地を少なくとも1カ所以上、条約湿地として登録し、その保全と領域内のすべての湿地の賢明な利用を図る義務を負っています。

日本には現在33カ所の条約湿地があります(左ページの地図参照)。しかし、干拓工事によって消滅してしまった諫早干潟をはじめ、登録すべき重要な湿地がなかなか登録されないことや、すべての湿地を賢明に利用するための方策が十分でないなどの課題を抱えています。

韓国でのラムサールCOP10

COP10(第10回締約国会議)は、10月28日~11月4日に韓国・キョンサンナムド(慶尚南道)のチャンウォン(昌原)で『健全な湿地 健康な人々』をテーマに開催されます。釧路で開催された1993年のCOP5以来、15年ぶりの東アジアでの開催です。NGOによるプレ会議は、本会議直前の10月26、27日に開催されます。



東アジアではどのように湿地を賢明に利用して、『健全な湿地 健康な人々』を実現させていくべきでしょうか。かつて広大に広がっていた干潟を破壊し続けてきたことや、自然の循環を利用して行われていた水田稲作が、農薬や化学肥料を多用して環境を破壊するものに変質してしまったことを、きちんと反省しなければなりません。



キョンサンナムドにある韓国のラムサール条約湿地「ウボ湿地」。ナクトンガン(洛東江)の遊水池で周辺には水田が広がる。

日韓のNGOの取り組み

日本と韓国のNGOは、ブレNGO会議を成功させ、本会議期間中のサイドイベントやブース展示に積極的に参加するため、互いに協力することを約束し、そのための組織として、それぞれ『COP10のための韓国NGOネットワーク』、『日本NGO湿地フォーラム』を設立しました。

あなたも一緒にCOP10に参加して、東アジアの湿地の保全と賢明な利用を推進していきましょう。

ラムサールCOP10に向けてのワークショップ

ラムサール条約を知ろう! 韓国COP10へ行こう!!

- ◎日時: 6月1日(日) 10:00~15:00(予定)
- ◎場所: 和洋女子大学(千葉県市川市国府台2-3-1)
- ◎参加費: 500円(資料代) ※要事前申し込み
- ◎主催: 日本湿地ネットワーク
ラムサール条約湿地を増やす市民の会
- ◎問い合わせ: TEL.048-845-7177 E-mail ito-itoh@s2.dion.ne.jp (伊藤)
- ★ラムサール条約について実践的に学びたい方、今秋、韓国・チャンウォンで開催されるCOP10への参加を考えているの方のための公開ワークショップです。日本や東アジアの湿地保護のために、ラムサール条約やCOP10開催の機会をどのように活かすべきか検討します。

干潟・湿地を守る日2008記念バッジ

日本湿地ネットワークでは干潟・湿地を守る日2008を記念して、水田のヒシクイを描いた缶バッジ(直径31mm)を製作しました。購入ご希望の方は、下記の要領で事務局までお申し込みください。なお、干潟・湿地を守る日のイベントで、このバッジを参加記念品として販売する団体もあります。バッジの収益金は日本湿地ネットワークや各団体の活動のために充てられます。



- 価格: 1個200円+送料80円(送料は注文個数にかかわらず一律)
- 販売期間: 2008年3月10日~5月31日
- 購入方法: 購入個数を明記の上、バッジの代金と送料の合計金額分の切手を同封して、下記事務局まで郵送でお申し込みください。同封の切手はなるべく80円以下の少額の切手の組み合わせでお願いします。
- 申込先: 〒171-0032 東京都豊島区雑司が谷3-11-4-205 SYスタジオ内 干潟・湿地を守る日事務局

日本湿地ネットワーク入会のご案内

日本湿地ネットワーク(JAWAN: Japan Wetlands Action Network)は、ラムサール条約の推進や、国内の湿地・干潟の保全のための活動、国際的な湿地保護運動の支援などを行っている。日本各地の自然保護団体のネットワーク組織です。みなさまのご入会をお待ちしています。会員には機関誌「JAWAN通信」を、年数回お送りします。入会ご希望の方は下記の郵便振替口座まで、年会費をお振り込みください。

- 郵便振替口座: 00170-8-190060 加入者名: 日本湿地ネットワーク
- 年会費: 個人 3000円/団体 5000円

※年会費は1月から12月までの1年分の会費です。年度途中での入会の場合は初年度の会費が次の通りになります。1月~6月入会=全額(個人3000円/団体5000円)、7月~10月入会=半額(個人1500円/団体2500円)、11月~12月入会=免除(次年度1年分をお送りください) ※振り込みの際は郵便振替用紙の通信欄に「年会費」とご記入ください。 ※会員になるとJAWANのメーリングリストに参加できます。参加ご希望の方は振替用紙の通信欄に「メーリングリスト参加希望」と明記の上、登録するメールアドレスをお書き添えください。 ※JAWANや干潟・湿地を守る日の活動に対するカンパもお願いします。 上記の郵便振替口座までお送りください。

日本湿地ネットワーク

ホームページ <http://www.jawan.jp/> E-mail jawan@jawan.jp

干潟・湿地を守る日事務局

〒191-0052 東京都日野市東豊田3-18-1-105 柏木方

〒171-0032 東京都豊島区雑司が谷3-11-4-205 SYスタジオ内

TEL/FAX 042-583-6365

TEL/FAX 03-3986-6490

※このリーフレットはWWFジャパンの協力で作成しました。